

ペルー・日本外交関係樹立 150 周年記念防災・減災セミナー

片山大使挨拶【2023 年 8 月 22 日（火）10:00～】

おはようございます。

両国は 150 年前の昨日、外交関係を樹立しました。そして、本日、150 周年を記念した防災・減災に関する本セミナーが開催されることは誠に時宜を得たものと考えます。ご招待いただき感謝申し上げますとともに、日本大使館を代表して一言ご挨拶申し上げます。

ペルーと日本は共に環太平洋地震帯に位置し、これまでに多くの地震や津波等の自然災害を経験してきました。このため、防災は両国の最重要課題の一つであり、日本の対ペルー開発協力の重点分野の一つでもあります。日本政府は、これまでペルー政府や関係機関と連携し、JICA を通じて技術協力や研修等を実施することで、ペルーの防災対策を進めてまいりましたが、今後も積極的にこの分野での協力を展開していく所存です。

本日のセミナーでは、日本からお越し頂きました越村東北大学教授、室崎神戸常盤大学講師を始め、日本・ペルー両国の専門家から両国が経験した大規模な地震から得られた教訓について講演が予定されていると伺っております。本セミナーが、両国の教訓から防災・減災について理解と認識を相互に深める機会となることを期待し、私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。